

小学校5・6年生～

2021年3月 no.77

よんでネット*

2021

春号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

「あしたのことば」

森 絵都



小峰書店[913モ]

6年2組に転入してきたぼくを、みんなはいろんな言葉でおはげまし、おうえん応援してくれる。でも、なんだか気がわかない。そんな時、クラスの小林君がかけてくれた“あしたのことば”。その、たったひとことで、ぼくの沈んでいた心が、ぐわんとうきあがったんだ。8話入った短編集。

『人の心に木を植える』へ「森は海の恋人」30年へ

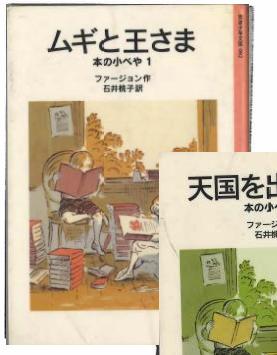
島山重篤

スギヤマカナヨ絵

「森は海の恋人」を合言葉に、気仙沼のカキ漁師
島山重篤さんたちが 植林運動をはじめて30年以上
たった。その間、2011年3月11日には、東日本大震災
が発生し、大津波で全てが流された。黒くにじった
海は死んだかに見えた。ところが震後の1ヶ月後、
海に魚が戻ってきた。それは山に木を植え続け、
森と川と海の環境を守ってきた成果だった。



講談社[916ハ]



岩井少年文庫
[9081]

「ムギと王さま 本の小ベヤ1」 「天国を出していく 本の小ベヤ2」 ファージョン作 石井桃子訳

小さなころ、本だらけの部屋で過ごしたファージョンが、大人になって書いた不思議なおはなしだち。月を欲しがる王女さま、レモン色の子犬、みどりの女、巨人や小人…。
ふしぎな登場人物がくらわんすけしに登場するキラキラした幻の世界へ。全2巻。

「おひなさまの平安生活えほん」 (ほりかわ りまこ)

ひな人形は、平安時代という遠い昔の身分の高い貴族の姿に似せた人形です。貴族は、公園のような屋敷にすんでいたのに、1日2回しか食事をしなかったようです。お金持ちなのに！スマホやネットのない時代、何をして遊んでいたのでしょうか。平安時代にタイムトラベルしてみませんか？



あすなう書房 [38ホ]



フレーベル館「E・絵本のコナ」

「ワイス・ブラウンの詩の絵本」 マーガレット・ワイス・ブラウン詩 けーど・ワイスガード絵 木坂栄訳

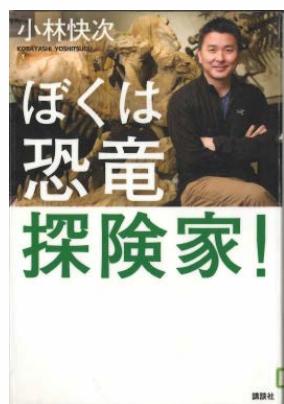
ちいさいむしがのんびりあるく／ふかいでみどりのくさのもり
のびてはっぱ／まがったはっぱ／みどりのせかい／よりどりみどり／
くさのうえ／くさのした／はながちょこんとゆれている…

(※詩「くさのもり」より)

美しい絵で描かれた、自然や動物たちの詩が25編のっています。

「ぼくは恐竜探険家！」 小林快次

「謎の恐竜」と呼ばれるディノケイルス。北海道で発掘されたむかわ竜。世界を探険し、数々の化石を発見してきたのは、「ハヤブサの目」の異名をもつ恐竜学者の小林博士だ。6600万年前に絶滅した恐竜。その謎を解くことは、地球の過去や人類の未来を知るヒントにもなる。新たな発見に向けて、今日も博士の探険は続く。



講談社 [45ホ]